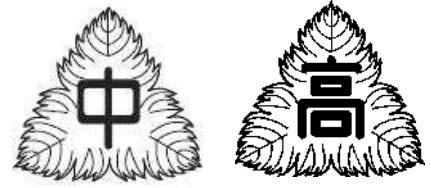


会報



校歌 『愛の学び舎』

井田誠一 作詞

宮田 進 作曲

すずかけの 若葉の窓べ
友と語らう 今日のよろこび
平和の小鳩 空たかく
ああ あふれる 智恵の泉
自由の学び舎 八王子学園

武蔵野の みどりの丘べ
友と夢みる 明日のしあわせ
文化の光 野にみちて
ああ きらめく 若き力
自由の学び舎 八王子学園

花かおる 心の広場
日ごといそしむ 愛のまなびや
希望の旅路 雲とおく
ああ はばたく 智恵のつばさ
自由の学び舎 八王子学園



ご挨拶

八王子学園同窓会

会長 山田 実

平素は同窓会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

同窓会の活動も、卒業生諸氏を始め皆様方のご支援を戴きながら、滞りなく進めることが出来、感謝しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染が治まらない状況であり、今回の同窓会幹事会・総会・懇親会を中止することといたしました。同窓会会員の皆様にお詫び申し上げます。皆様にお会いできないことは、残念ではあります。新型コロナウイルス感染防止との観点から、ご理解をいただければ幸いです。会長としての初めての総会を中止にすることとなり、日常の、大切さをかみしめております。

なお、活動報告や決算書書類などは、定年通りにこの会報記載しております。次回の総会で、まとめて報告・承認をお願いすることになります。また、会報は、八王子学園ホームページの「卒業生の皆様」にも上げてありますのでご参照ください。

さて、コロナ渦の中、八王子学園も、今までと異なった事態の対応に追われています。長期間の学園閉鎖・分散登校・オンライン学習・夏休みの短縮・修学旅行をはじめとする学校行事の中止などなど多岐に亘り、平時と違った学園生活となっています。

例年、同窓会では優秀な成績を上げたクラブ・個人などに支援金の贈呈、卒業式や入学式への参列などの活動を行っていますが、今期はそれもなく、寂しい限りです。

来年11月に同窓会創立80周年を迎えます。70周年の時は、記念誌の作成、吹奏楽部の演奏などの記念総会を行いました。これから、役員でどのような行事を実施できるかを検討していきます。新型コロナウイルス感染症が治まり、皆様とお会いできることを楽しみにしております。

最後に、八王子学園同窓会の前会長の、濱野益男氏が令和2年4月14日に逝去されました。濱野氏は、長年同窓役員を務められ、平成11年(1999年)から昨年まで20年間、会長として同窓会をまとめられ、今年度は、副会長として当会の運営に加わっていただきました。また、学校法人の評議員・理事としてもご尽力されておりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ご挨拶

学校法人八王子学園

理事長 塚本吉紀

いつ新年度を迎える入学式、始業式を挙げる事ができるのかと誰をもが心配した状況下でしたが、やっと6月に令和2年度のスタートができました。

皆様にはお変わりなくご健勝にて日々送られていることとお喜びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に人間生活が脅かされ、人の生活状況が大きく変容していかねばならなくなったようにも思います。オリンピック開催年でしたが全世界が新型コロナウイルスの拡大で開催が1年伸びたのをはじめ、中・高校生のスポーツ、芸能関係のほぼ全ての大会やコンクールが中止となり、この機会を楽しみに、張り合いと夢をもち日々活動していた生徒の思いや夢が実現できる場がなく悲しい思いの中、毎日が過ぎていきます。そのような高校生の思いを少しでも和らげたいと東京都の高野連が都内の学校に呼びかけ東西に分け大会を行い、本園は第一戦に早稲田実業とあたりシーソーゲームの上、惜しくも敗れはしたが、生徒は試合内容には満足をしたと思います。吹奏楽部は令和元年度の卒業生の卒業演奏会、都内の吹奏楽部の名門校2校とコロナウイルス感染防止のもと演奏会を持つことをしていました。他のいろいろなクラブも工夫を凝らし、いつもの年度とは異なるが夢を持てる活動を心がけています。

学校行事の縮小、内容変更できるものは実施方向へむけ検討、また、グローバルな資質をと進めている海外へ行く行事はすべて中止、高校3年生、2年生は学校教育の中で体験をし、今後の進路選択や自分の生き方への多くの示唆を与えられる機会を持つことが少なくなりいかかなと残念に思っております。令和元年度の卒業生の大学への進学面には、ほぼ昨年と同じように、自分が望む進学先に多くの生徒が合格できました。

学園のモットー「人格を尊重しよう」「平和を心につちかおう」を生徒がしっかりと心に刻み、自らの日々の生活の中で修得に努力をしてほしいと思います。勿論そこには先生方の温かい支援と援助の言葉かけ、教師自らが言動で示す場面が多くあるように願っています。多くの先輩たちが築いてくれた社会の中での八王子学園の存在を、後輩たちがしっかりと見つめ、理解し、肝に銘じ努力をしてくれることを願っています。

少子高齢化が進む社会の中で、学校はどのような教育体系をとるのが望ましく発展ができるのかを問われていると思います。今、親は「自分を磨く向上心や意欲を持ち自分を生かせる子供に成長してほしい」という願いを持っていると思います。このような生徒への受験校として八王子学園が選ばれるよう願っています。そこには本園の卒業生の声援や見本像が大きく影響を持つのではないのでしょうか。

最後になりましたが、今年度は新型コロナウイルス拡大防止の関係から総会が中止となり残念に思います。同窓生の皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、末永い母校へのお力添えをお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶と本校の様子

八王子学園八王子中学校・高等学校
校長 小山 貢

同窓会会員の皆様におかれましては、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、本校創立以来、八王子学園八王子中学校・高等学校が発展し今日に至る間、クラブ活動や教育活動などに対する物心両面のご支援を頂き深く感謝しております。

本年は、新型コロナ禍により4月、5月は臨時休校とし6月より授業を始め、7月8月の夏休みは1週間に短縮して授業を実施しています。早くこの新型コロナ禍が終焉することを願っております。

平成24年度に中学校を開校し9年目を迎え、在校生は中学校10クラスで304名、高等学校は37クラスで昨年より30名増え1490名で中高合計1794名の在籍となりました。

創立者市川英作先生の教育理念「人格を尊重しよう・平和を心につちかおう」に基づき、生徒の多様な価値観や将来の希望に合わせて、中学では東大医進クラスと一般特進クラスのコース制を採用しています。高校では文理コース（特進クラス・選抜クラス・進学クラス、総合進学コース〈文科系/音楽系/美術系〉）、アスリートコースの3コース・3クラス・3類系を採用しています。教職員がお互いの思いをひとつにし、生徒がお互いの価値観や多様性を尊重しながらお互いに切磋琢磨し自立を目指す教育活動を推進するとともに、高いレベルでの文武両道を目指しております。

同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご協力とご支援をよろしくお願い申し上げますとともに、ますますの発展をご祈念いたします。

◆主要大学別入試結果(2020年4月)

大学名	学部名	現役	過年	合計
北海道	法	0	1	1
北海道	総合入試理系	1	0	1
東北	農	0	1	1
山形	工(昼間)	1	0	1
千葉	教育	0	1	1
千葉	薬	1	0	1
お茶の水女子	文教育	1	0	1
電気通信	情報理工(昼間)	1	0	1
東京外国語	国際日本	1	0	1
東京学芸	教育	1	4	5
東京芸術	美術	0	2	2
東京芸術	音楽	1	0	1
東京工業	工	0	1	1
東京工業	生命理工	0	1	1
東京海洋	海洋資源環境	1	0	1
東京農工	工	0	1	1
東京農工	農	1	0	1
上越教育	学校教育	1	0	1
信州	繊維	0	1	1
京都工芸繊維	工芸科学	1	0	1
高知	医	0	1	1
長崎	医	0	1	1
鹿児島	水産	1	0	1
高崎経済	地域政策	1	0	1
高崎経済	経済	1	0	1
東京都立	人文社会	1	0	1
東京都立	経済経営	1	0	1
東京都立	都市環境	2	0	2
東京都立	システムデザイン	2	2	4
東京都立	健康福祉	1	0	1
金沢美術工芸	美術工芸	0	1	1
都留文科	文	1	0	1
公立諏訪東京理科	工	1	0	1
愛知県立芸術	美術	0	1	1
国公立合計		24	19	43
早稲田	文	3	0	3
早稲田	教育	4	3	7
早稲田	文化構想	2	0	2
早稲田	社会科学	2	0	2
早稲田	法	1	0	1
早稲田	商	1	1	2
早稲田	スポーツ科学	2	2	4
早稲田合計		15	6	21

大学名	学部名	現役	過年	合計
慶應義塾	文	3	0	3
慶應義塾	経済	1	0	1
慶應義塾	薬	1	0	1
慶應義塾	看護医療	1	0	1
慶応合計		6	0	6
上智大学		4	0	4
東京理科大学		7	6	13
早慶上智理科大合計		32	12	44
明治		26	13	39
青山学院		17	5	22
立教		10	5	15
中央		27	15	42
法政		30	14	44
MARCH合計		110	52	162
高知	医	0	1	1
長崎	医	0	1	1
獨協医科	医	1	0	1
昭和	歯	1	1	2
明海	歯	0	1	1
千葉	薬	1	0	1
日本薬科	薬	2	0	2
帝京平成	薬	2	0	2
北里	薬	1	0	1
慶應義塾	薬	1	0	1
昭和薬科	薬	1	0	1
帝京	薬	3	1	4
東京薬科	薬(男子部)	1	2	3
東京薬科	薬(女子部)	2	1	3
東京理科	薬	0	1	1
日本	薬	1	0	1
武蔵野	薬	4	0	4
明治薬科	薬	2	0	2
横浜薬科	薬	3	0	3
日本獣医生命科学	獣医	1	0	1
麻布	獣医	2	0	2
岡山理科	獣医	1	0	1
医歯薬獣医合計		30	9	39

令和元年度 事業報告

◎支援金等の贈呈について

母校在校生の芸術、スポーツ等の部門で優れた活動、成果に対して同窓会の事業の一環として行っている支援金等の贈呈。本年度も各部門で在校生の目覚ましい活躍がありました。本会では、「支援金等支給規定」によりこれを顕彰した。

◎同窓会々報の発行

令和元年11月1日 同窓会報第21号を発行した。

◎卒業生に記念品の贈呈

「祝卒業 八王子学園同窓会」の銘を入れた電波時計を贈る。また、「同窓会報」を特別に装丁し、卒業生全員に渡した。

◎会議等の開催と参加

令和元年11月 3日 第79回八王子学園同窓会定期総会を母校マルチメディア教室で開催。総会では、平成30年度事業報告、決算報告及び令和元年度事業計画案及び予算案等を審議、承認した。また、同窓会役員任期満了に伴う役員改選、新会長選出、同窓会選任の法人理事・評議員交代（欠員補充を含む）、来年6月の法人理事任期満了に伴う次期同窓会選任理事等を選出、これらを承認した。

第二部懇親会を富士森会館「海苑」に会場を移し行った。

令和2年 4月14日 副会長（前会長）濱野益男氏、逝去。

7月13日 役員会開催


9月14日 役員会開催


監査報告書

令和2年10月17日

八王子学園同窓会

会長 山田 実 殿

監 事 長谷部建司 

監 事 池上洋平 

私共は、八王子学園同窓会の令和元年度（第79回、令和元年11月1日から令和2年9月30日まで）収支報告書について、本日、同窓会事務局内で監査いたしました。

監査の結果、下記のとおりご報告いたします。

記

八王子学園同窓会の令和元年度収支報告書は、銀行等通帳、帳簿記録及び証憑書類の記録と一致しており、また、収入及び支出の内容については特に指摘すべき事項はありませんでした。

よって、私共は上記の収支報告書が八王子学園同窓会の収支状況を適正に表示しているものと認めます。

以上

令和元年度(第79回) 八王子学園同窓会収支報告

自 令和1年11月 1日
至 令和2年 9月30日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
前年度繰越金	11,082,719	11,082,719	普通預金(5,895,280円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円)、郵便貯金(187,439円)
入会金(終身会費)	3,332,000	3,339,000	@7,000円×477名
預 金 利 息	50	52	普通預金利息
雑 収 入	60,000	47,000	懇親会参加費(@1,000円×47名分)
合 計	14,474,769	14,468,771	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
総 会 費	500,000	428,750	総会々食代(富士森会館「海苑」378,750円) 総会アトラクション(吹奏楽部記念演奏会費 50,000円)
会 議 費	150,000	29,530	役員会々議費
印 刷 製 本 費	250,000	226,844	卒業生配布用会報印刷代(168,960円) 幹事会・総会開催中止ハガキ印刷代(57,884円)
事 務 局 費	150,000	150,000	諸経費
通 信 費	150,000	6,023	幹事委嘱状郵送代(3,360円)、役員交通費郵送代(529円) 永年功労顕彰記念品郵送代(2,060円)、現金書留封筒代(12円) 不要往復ハガキ取替代(62円)
交 通 費	30,000	10,100	理事長・校長総会時交通費(6,000円)、役員交通費(4,740円) 前年度役員交通費返戻分(△640円)
支 援 費	1,800,000	520,000	クラブ支援金等(支援金290,000円、激励金200,000円、八学杯協賛金60,000円) 前年度八学杯協賛金返戻分(△30,000円)
慶 弔 費	30,000	33,200	退職役員(山口氏・中島氏)に伴う永年功労顕彰記念品代(20,000円) 故濱野氏、生花代(13,200円)
諸 会 費	20,000	0	
記 念 品 費	500,000	446,949	卒業記念品代(電波時計 @937円×477個)
雑 費	50,000	4,163	賞状用額代(1,641円)、会長氏名印作成代(2,522円)
予 備 費	300,000	0	
合 計	3,930,000	1,855,559	

差 引 残 高	10,544,769	12,613,212	次年度繰越金 普通預金(7,425,773円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
---------	------------	------------	---

令和元年度 クラブ別支援費内訳

クラブ名	金額
吹 奏 楽 部	200,000 円
書 道 部	80,000 円
陸 上 競 技 部	10,000 円
男子バスケットボール部	180,000 円
柔 道 部	30,000 円
野 球 部	50,000 円
計	550,000 円

令和2年度 事業計画(案)

例年の同窓会活動を踏襲するとともに、同窓会活動の活性化と効率化を図る活動を進めて参ります。

なお、本年は同窓会創立80周年を迎えるため事業計画等について変更になる場合があります。

◎支援金等の拠出について

同窓会の事業として、母校在校生の優れた活動に対し行う援助活動は本年度も継続して実施して参ります。

◎同窓会報の発行

同窓会報を令和2年11月1日に発行します。また3月には新会員用(卒業生用)の会報を作成し、配布する予定です。

◎卒業生に記念品の贈呈

新卒業生に対する記念品の贈呈は、例年の通り本年度も実施の予定です。品物等については、後日、協議の上決定します。

◎会議等の開催

三役会、役員会、理事会、幹事会等の会議を開催し、必要に応じ会則の検討、会報発行に係わる委員会を開催します。

同窓会からのお知らせ

◆令和2年度 同窓会定期総会について

下記のとおり開催いたしますので、同窓生の皆様奮ってご参加下さい。

日時 令和3年11月7日(日) 午後1時より

会場 母校マルチメディア教室

※総会終了後、懇親会を開催する予定です(会費1,000円予定)。

令和2年度(第80回) 八王子学園同窓会収支予算(案)

自 令和2年10月 1日
至 令和3年 9月30日

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	摘 要
前年度繰越金	12,613,212	普通預金(7,425,773円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円)、郵便貯金(187,439円)
入会金(終身会費)	3,402,000	@7,000円×486名
預 金 利 息	50	普通預金利息
雑 収 入	40,000	懇親会参加費(@1,000円)、他
合 計	16,055,262	

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	摘 要
総 会 費	500,000	総会々食代、他
会 議 費	150,000	役員会・理事会・三役会・幹事会等会議費、他
印 刷 製 本 費	250,000	卒業生配布用会報印刷代、総会配布用会報印刷代 幹事会・総会出欠往復ハガキ及び総会開催ハガキ印刷代、他
事 務 局 費	150,000	諸経費
通 信 費	150,000	幹事委嘱状郵送代、幹事会・総会出欠往復ハガキ代、総会開催通知ハガキ代、他
交 通 費	30,000	役員交通費、他
支 援 費	1,800,000	クラブ支援金、他
慶 弔 費	30,000	
諸 会 費	20,000	
記 念 品 費	500,000	卒業記念品代、他
雑 費	50,000	
予 備 費	2,300,000	同窓会創立80周年記念事業費、他
合 計	5,930,000	

差 引 残 高	10,125,262	次年度繰越金 普通預金(4,937,823円、多摩信用金庫散田支店) 定額郵便貯金(5,000,000円) 郵便貯金(187,439円)
---------	------------	---

支援金支給クラブの活動報告



同窓会の皆様には、日頃より多大なご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際にはご援助も頂き、重ねて御礼申し上げます。

3月末に行う予定であった定期演奏会は、休校や緊急事態宣言等の影響を受け、中止という苦渋の判断をせざるを得なくなりました。来場を心待ちにしてくださっていた皆様には、本当に申し訳なく思っております。しかし、学校関係者や保護者の方のご理解とご協力のお陰で、7/5(日)に非公開というかたちで開催することが叶いました。休校期間中に行っていた「おうちで部活プロジェクト」と共に、定期演奏会のご報告動画も YouTube に上げておりますので、よろしければご覧いただけたら幸いです。



吹奏楽連盟が主催する大会等は、今年は全て中止となっております。しかし、全国区で活動している吹奏楽部が集結する演奏会に、いくつか出演の機会を与您いただくことが叶いました。まず、10/17(土)にオリンパスホール八王子にて行われる『スーパーバンドフェスティバル 2020』。関東を中心とした東日本の吹奏楽を代表する高校が出演するコンサートで、スカイパーフェクトTVで放映されます。続いて、10/25(日)にアクソシティ浜松にて行われる『医療従事者を応援するための全国高等学校吹奏楽部チャリティーコンサート 2020』。そして、11/8(日)には大阪城ホールにて行われる『マーチングフェスティバル 2020』。このマーチングフェスティバルは、全国各地の優秀団体が集結するようで、こちらもスカイパーフェクトTVにて放映されます。また、同日11/8(日)に『第26回全日本管楽合奏コンテスト』に出演します。こちらは、今年唯一のコンクール形式ですが、事前に録画したものを提出し映像審査となります。



秋口に行われるこれらの各イベントは、過去の実績からお声を掛けていただき出演が叶ったものです。例年とは全く異なる活動で戸惑いも多くありますが、このコロナ禍の中活動させていただいていることの喜と誇りを持って、しっかりと活動して参ります。このような貴重な経験ができるのも、日頃より厚いご声援をくださる同窓会の方々をはじめ、学校関係者全ての方のお陰と心より感謝申し上げます。感染症対策をしっかりととりながら、一つ一つの本番を大切に、本気で楽しめる音楽を目指し、持ち前の笑顔で元気に活動してまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご指導の程、よろしくお願い致します。



令和2年10月1日

八王子学園八王子中学校八王子高等学校 書道部 2019～2020年 活動報告

顧問 笹川裕子

コーチ 鈴木希美

同窓会の皆様には平素より多大なご支援をいただきありがとうございます。

以下に2019年10月から2020年9月までの書道部活動報告をさせていただきます。部員数は14名(内中学生4名)で、現在は全て女子です。

●2019年10月は毎日新聞社主催の「第28回国際高校生選抜書展」通称「書の甲子園」と呼ばれる展覧会に出品。今回の「書の甲子園」は13の国・地域から計1万3906点の応募がありました。全紙大(137cm×75cm)または半切大(137cm×37.5cm)と大作品のため、書道部のみが参加しています。出品料は無料ですが、入選すると作品を表装して展示するので、表装料を同窓会から援助して頂きました。結果は次の通りです。

2019年10月 「書の甲子園」

入	選	3年	高橋 まこ
入	選	1年	山口 ここも
入	選	1年	田中 亜弥
入	選	1年	金嶽 奈央

●2019年11月には創玄書道会主催の「第56回全国競書大会」に出品しました。「全国競書大会」は、小学校入学前の幼児から小学生、中学生、高校生、そして一般と、誰もが気軽に参加することができ、日常の勉強で慣れ親しんでいる半紙を主体としたコンクールです。出品料は350円で、各自諸経費で徴収しています。結果は次の通りです。

2019年11月 「全国競書大会」

大会会長賞		中3年	小嶋 小雪
推	薦	1年	金嶽 奈央
金	賞	1年	山口 ここも
金	賞	1年	北 玲弥菜
金	賞	1年	田中 亜弥
金	賞	1年	小甲 睦
銀	賞	1年	柏原 和香
銀	賞	中3年	小林 愛夏莉
銀	賞	中1年	田中 心美
銀	賞	中1年	椿 弥那美

●2020年3月は「第56回創玄展」と併設している「第56回創玄学生展」に出品しました。作品の表装料は同窓会から援助して頂きました。結果は次の通りです。

2020年 3月 「創玄学生展」

奨励賞	1年	田中 亜弥
奨励賞	1年	金嶽 奈央
奨励賞	1年	小甲 睦
特選	1年	山口 ここも
特選	1年	北 玲弥菜
特選	中3年	小嶋 小雪
秀作	1年	柏原 和香
秀作	中3年	小林 愛夏莉
秀作	中1年	椿 弥那美

●2020年5月に予定されていた高野山金剛峯寺主催、毎日新聞社後援の「第55回高野山競書大会」は、開催を1年順延しています。

学園祭



展示室の様子



集合写真

作品



恩返し

八王子学園
柔道部監督
川野 昭吾

八王子学園同窓会の方々におかれましては日頃より柔道部に心温まるご厚情を賜りまして、深く感謝申し上げます。

私も柔道部の指導に携わるようになってから40年の月日が流れました。これまで多くの先生方にご助言を賜り、多数の教え子達に恵まれ、なんとか今日まで歩んで参りました。その間も優秀な柔道選手育成は勿論のこと、柔道部の指導理念でもあります「人間力の育成と形成」にも重点をおいて取り組んで参りました。



おかげさまで心身ともに充実した大勢の教え子達と出会うことができ、指導者として多くのことを学ばせてもらったり、経験させてもらったりしてきました。現在もその教え子達に囲まれて充実した日々を過ごさせて頂いております。残された指導者生活も僅かとなりましたが、これからも古臭いと言われることもあるかもしれない、この指導理念を厳守・維持しながら人作り、人を育てることに徹して精進して参りたいと思っております。

また、同窓会の皆様の変わらぬご支援を賜らなければ、これらのこと遂行することが叶いません。是非とも変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

そして、やがてその修行の中で蓄えました技術や才能、人間力などの財産をたくわえたら惜しみなく、恩返しに没頭することが必要かと思っております。勿論、高校生の時には各大会で活躍し、一人でも多くの選手が一つでも上の評価を貰い、八王子学園の名を知らしめることしか恩返しの方法はありません。大学柔道で活躍している卒業生達も同様に、テロップに出る『八王子学園高校出身』という名前を輝かせることが恩返しかと考えます。

更に感謝・恩義・恩返しということを肝に銘じて、私を含めました柔道部自体が一步一步前進することも恩返しかと考えております。このような姿勢で、現在は10数名の部員達が日々修行に励んでおります。

最後になりますが、柔道部の長い歴史の中で多くの卒業生達が輝かしい功績を残して参りました。この場をお借りしてご紹介させていただきます。

《関東・全国大会以上の戦績》

- ☆関東高校柔道大会 男子団体戦（20回出場、ベスト8入賞2回）
男子個人戦（2名出場、5位入賞他）
女子個人戦（10回出場、準優勝1名、3位2名）

- ☆インターハイ 女子団体戦（2回出場）
 男子個人戦（4名出場、3位1名、5位2名他）
- ☆金鷲旗争奪全国大会 男子団体戦（ベスト16入賞2回、ベスト32入賞5回）
 女子団体戦（3回出場）
- ☆全国体育系柔道大会 男子団体戦（12回出場、優勝1回、準優勝1回、3位3回）
- ☆高校柔道選手権 男子団体戦（2回出場）
 男子個人戦（1名出場、5位入賞）
 女子個人戦（10回出場、準優勝1名、3位1名、5位2名）

上記の成績が、卒業生達が在校中に残した関東大会以上の大会における戦績です。

この他にも東京都だけの大会として、関東高校東京都大会団体戦3位2回／5位25回、インターハイ男子団体戦東京都大会3位2回／5位15回、学年別団体東京都大会準優勝1回／3位6回など全国一のレベルの高さを誇ると言われている東京都大会での活躍の足跡です。

また、高校卒業後も柔道修行に邁進し、大学柔道の世界や実業団において卒業生達が大いに活躍しています。

まず、昭和60年度卒の小川直也は柔道人の聖地の域と言われていました全日本選手権で数回の優勝などの実績を残し、一時期は日本柔道界を牽引する活躍を見せてくれました。

次に、平成16年度を卒業し國學院大學から神奈川県警に進み、選手として活躍しました古田秀州は、高校在学中も切磋琢磨した仲間達と顕著な成長を遂げ、全国一のレベルを誇る東京都を制し、全国警察官柔道大会100kg級で見事優勝、その年の警察日本一に輝きました。

続いて、平成23年度卒で国際武道大学に進み、大学卒業後は自衛隊体育学校で実業団選手として活躍している有田竜之介、有田は香港国際柔道大会の66kg級に於いて、各国強豪選手を打ち破り見事優勝、金メダルを獲得しました。

続いて、平成24年度に卒業し、国士舘大学に進みました藤阪太郎です。高校在学中は難関・東京都で優勝を飾りインターハイに出場、インターハイでも上位入賞を果たす等活躍しました。その藤阪は大学3年生の時には大学柔道選手憧れの大会の一つでもあります全日本学生体重別選手権の66kg級で見事優勝、学生日本一に輝きました。これは本校にとりまして、大学1年生で学生日本一に輝きました小川直也以来の快挙となりました。藤阪はその後、大阪府警に進み、東京オリンピック選手1次選考でもありました平成30年度講道館杯全日本体重別選手権66kg級でも見事優勝いたしました。

次に、現在名門・日本大学で選手として活躍している平成28年度卒の安田拓洋です。

安田は高校時代には何のタイトルも無く、大学入学後に一念発起し体重も30kg以上増やす努力のすえ、東京都ジュニア選手権100kg級準優勝や日本学生体重別選手権出場など選手として大活躍しております。

また、OB有志で創設した川野柔道塾という少年柔道教室も順調に活動を進め、去年は団体戦／個人戦共に東京都で優勝し、全国大会に出場するという輝かしい成績を残しました。この中から将来の八王子学園の屋台骨を背負って立つ柔道人を一人でも多く輩出することを目的に、頑張っております。

毎年の応援に感謝いたします

八王子学園八王子高等学校

陸上競技部顧問 渡邊 大輔

日頃より同窓会の皆様には、関東大会、インターハイ、全国駅伝出場の際に激励の言葉や支援金を戴いたりとお世話になり有難うございます。

今年度のトラック&フィールドは、新型コロナウイルスの影響でインターハイ路線は全て中止になりました。昨年度10月に行われた、U18 日本陸上競技選手権大会の男子



4 x 100mR で3位に、女子走幅跳で4位に入賞しており、今年度もインターハイでの活躍が大いに期待できただけに誠に残念です。来年度においては、有望な1・2年生がいますのでインターハイでの活躍を目標に頑張っていきたいと思います。

現在、短距離、跳躍においては都新人大会（9月25、26、27日実施）に臨んでいます。この新人大会で3位までの入賞者は、10月に群馬県で開催される関東選抜新人大会に出場できます。また、10月には全国高校陸上競技選手権大会がインターハイの代替大会として、神奈川県と広島県で開催されます。全国レベルの標準記録を突破し18名がエントリーしています。

全国高校、関東選抜新人大会に出場出来なかった者においては来年の活躍を目指し日々練習に励んでいる毎日です。また、11月3日に行われる都駅伝では、男子のみの出場になりますが、6位入賞（関東大会出場）を目標に練習に励んでいます。

来年度におきましても、今まで以上の結果を求め頑張っていきたいと思います。今後とも応援の程よろしくお願い致します。

【乾坤一擲】【全国制覇】

八王子学園八王子高等学校
男子バスケットボール部
顧問 伊東 純希

同窓会の皆様には、平素より多大なるご支援ご協力を賜り深く感謝しております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、関東大会、インターハイがなくなりました。3年生が出場できる大会なくなり、モチベーショ

ンが落ちかけた時にウィンターカップ予選が開催されることになりました。現在はウィンターカップ予選に向けて日々練習に励んでおります。

また、本校より国民体育大会4名が選出されました（2年：半田君、1年：管野、八重沢、富石）。今年度は、国民体育大会もなくなりましたが、本校の選手が全国レベルにおいて高い評価を受けるに至っております。

今後は高校バスケットボール界の最高峰“ウィンターカップ”、その予選突破と本大会出場を目指し、現在、日々練習に励んでいます。

インターハイ17回出場、関東大会19回出場を果たすものの、未だ強豪チームとは言い難く、これからも日々精進し、チームの目標、“全国制覇”“日本一”をもう一度勝ち取る為に、頑張っていきたいと思っております。

今後とも同窓会の皆様方には変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。



甲子園“1勝”をめざして

八王子学園八王子高等学校
野球部監督 安藤 徳明

同窓会の皆様には日頃より多大なご支援とご協力を賜り深く感謝いたしております。また、各大会出場の際は貴会より援助金を授かり重ねて御礼申し上げます。

さて、野球部の昨年秋から一年間の活動報告をさせていただきます。

昨年夏の選手権大会3回戦で、帝京八王子に0対3の完封負けで敗退してから約2か月が経った9月、新チームの公式戦が、2019(令和元)



年度秋季東京都高等学校野球大会一次予選(ブロック予選)から始まりました。

1回戦の相手は、都立武蔵丘です。1回裏、二死から2四死球と7番打者鈴木寛人(2年)のレフトへの二塁打などで一挙4点を取り、この試合の主導権を早々と握りました。2回裏、相手ショートのエラーなどで2点を加えて6対0とリードを広げ、4回裏、1番から始まる打順で、先頭打者は前田泰聖(2年)の代打で木幡有喜(2年)が打席に入り、サードへの内野安打で出塁すると、2番打者吉井皓紀(2年)はセンター前へヒット、3番打者溝口雄大(2年)のショートへの打球がエラーとなり1点を加点、4番打者栗林大知(2年)のセンターへの犠牲フライで2点目が入り、二死後5連続ヒットで4点を加え、2番打者吉井のライトへのスリーランホームランでさらに3点を加え、打者13人で一挙に9点を取りました。先発ピッチャー溝口雄大(2年)の投球は、ストレートに伸びがあり、変化球もキレが良く、結果、相手打線をレフト前のポテンヒットの1本だけに抑え、5回無失点、6奪三振と好投しました。結果、15対0の5回コールドで勝利し、次へ駒を進めました。

次の試合は、本大会出場がかかるB代表決定戦で、相手は都立調布北です。一回裏、先頭打者の前田泰聖(2年)がライト前にヒットを放ち出塁すると、2番打者吉井皓紀(2年)の送りバントで二塁へ進み、3番打者溝口雄大(2年)のライト前ヒットで生還し、1点を先制しました。二回裏、この回先頭の7番打者鈴木寛人(2年)がレフト前にヒットを放って出塁し、8番打者の黒田泰成が四球を選び、無死一、二塁とチャンスを広げ、9番打者安藤健の左中間二塁打で2点が入り、一死後、2番打者吉井のライトへのツーランホームランで2点を加えて5対0とし、この試合の主導権を握りました。三回裏、この回先頭の5番打者橋本芽来(2年)レフト線へ二塁打を放って出塁し、その後、相手のエラーや四死球で2点、1番打者前田泰聖(2年)レフト線への二塁打でさらに2点、二死満塁から5番打者橋本のレフト前ヒットで2点が入り、この回打者11人で一挙6点を取り、11対0としました。先発ピッチャーの溝口雄大(2年)は、4回まで3人ずつで相手の攻撃を封じ込め、5回表から阿部湖太郎にマウンドを譲りました。結果、11対0のコールドで勝利し、本大会の出場を決めると同時に、2020(令和2)年度春季東京都高等学校野球大会の出場も決めました。

10月、2019(令和元)年度秋季東京都高等学校野球大会本大会が始まりました。当初、10月12日が試合日でしたが、台風19号の影響で日程が10月19日に変更となりました。1回戦の相手は、強豪校の日大三です。一次予選の時よりも打順を大幅に変えて試合に臨みました。1回表、一死後、2

番打者の主将堀越光(2年)が相手エラーで出塁し、3番打者前田泰聖(2年)の送りバントで二死二塁とし、4番打者吉井皓紀(2年)のセンター前ヒットで1点を先制、さらに二死一、二塁とチャンスを広げるも、6番打者の鈴木寛人(2年)がライトフライに打ち取られ、追加点のチャンスを逃しました。2回以降、先頭打者がヒットを放って出塁する時もありましたが、相手の先発ピッチャーが徐々に立ち直ってきて、右バッターの膝元へ要所要所スライダーを決めていくなど、粘りの投球で打線が繋がらず、スコアボードに「0」を並べていきました。4回裏、日大三のこの回先頭の3番打者にレフトオーバーの二塁打を放たれ、一死一、三塁から6番打者に左中間に二塁打を放たれて2点が入り逆転、さらに、一死一、三塁から8番打者の犠牲フライで1点を追加されて1対3となり、この試合の主導権は、相手に握られてしまいました。9回表、相手のピッチャーは交代しましたが、3者凡退に打ち取られて試合終了。結果、1対3の逆転負けを喫してしまいました。練習で取り組んできたこと、試合でやるべきことが出来なかった試合であり、チャンスにヒットが打てない、打線が繋がっていかない、点を取る時に取れないなど、春に向けていくつもの課題が浮上した試合だったと思います。特別にすごい選手がいなくても、チームとしてしっかり点を取るべきところで取って、我慢すべきところで我慢する強いチームをつくって春の大会に挑んでいきたいと思いました。

年が明けると、新型コロナウイルスの感染のニュースが世界各国から伝えられるようになってきました。日本国内でも市中感染の懸念が強まり始め、全国的なスポーツイベントや文化イベントなどが中止となり、全国すべての小中高校なども、3月2日から春休みまでの間、臨時休校となりました。3月になると、中国、韓国、イタリアなどでの感染者の急増のニュースが頻繁に報じられるようになり、日本国内でも感染が広がり出してきました。3月11日、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、日本高等学校野球連盟と毎日新聞社は、「第92回選抜高等学校野球大会」の開催中止を決めました。さらに、3月26日、東京都高等学校野球連盟は、「2020(令和2)年度春季東京都高等学校野球大会本大会」について中止することを決めました。4月7日、安倍首相が、東京都、大阪府、福岡県など7都府県を対象に「緊急事態宣言」を発出しました。さらに、4月16日には「緊急事態宣言」を全国に拡大し、世の中は、ステイホーム、「新しい生活様式」への転換を余儀なくされました。5月20日、「第102回全国高等学校野球選手権大会」(甲子園大会)の開催中止が決まり、と同時に地方大会も中止となりました。「緊急事態宣言」は5月25日に解除されましたが、この間、休校であり、部活動の練習禁止措置が取られたため、野球部では、グループLINEを通して体調管理と自主練習メニューの報告、さらに動画機能を使った「リモート指導」を実施しました。戦力が整いつつあり、春から夏へ「最後の仕上げ」に向かおうとした矢先でしたので、残念という言葉だけでは言い表せない、とても複雑な感情を抱きました。早くチームを作りたいという焦りの気持ちも強くなっていました。6月1日から学校が再開しましたが、野球部全体としての活動開始は6月下旬でした。東京都高等学校野球連盟から、中止された夏の選手権大会に代わる「2020年夏季東西東京都高等学校野球大会」の開催が、6月1日に正式に発表されました。「たとえ甲子園がなくなったとしても、3年生たちが精一杯やり切ることにより、その先の未来に必ずつなげてくれる。」という思いをもって、限られた時間チーム作りに打ち込んでいきました。「2020年夏季東西東京都高等学校野球大会」に際して、対戦相手を決める抽選は、7月4日、東西東京大会委員長による代理抽選で行われました。大会は、7月18日から、健康のチェックや管理の徹底、感染防止対策の徹底などが盛り込まれた『新型コロナウイルス対応ガイドライン』に基づき、無観客試合を原則として始まりました。スタンドへの入場は、健康確認の上、控え部員、高3の保護者2名まで、学校関係者5名まで許可されました。

1回戦の相手は、強豪校の早稲田実です。当初の試合日は7月18日でしたが、降雨によるグラウンド

コンディション不良による中止・順延を4度繰り返し、7月27日にやっと試合が行える状況に至りました。1回裏、1番打者高橋優太(3年)がライトへ二塁打を放ち、2番打者前田泰聖(3年)の送りバントで一死三塁となり、続く3番打者吉井皓紀(3年)のライト前ヒットで1点を先制、二死二塁から5番打者栗林大知(3年)が左中間へツーランホームランを放って2点を加え、3対0としました。しかし、3回表、4回表にそれぞれホームランを放たれ、3対2となりました。2回以降、各打者は、相手先発ピッチャーの要所要所でスライダーを織り混ぜる投球に手こずり、追加点が取れない状況が続きました。6回裏、相手ピッチャーが交代、この回先頭の吉井が四球を選び出塁、続く4番打者木幡有喜(3年)のショートゴロが一塁へ悪送球となり、無死二、三塁という絶好の得点チャンスが出来上がりました。しかし、後続が連続三振、外野フライに打ち取られて無得点で終わりました。7回裏、二死一、二塁から3番打者吉井の左中間への二塁打で2点が入り、5対2とリードを広げました。8回表、先発ピッチャー溝口雄大(3年)の投球が、それまで低めにコントロールされていたボールが、ここに来て高めに浮き出し、球威にもすこし衰えが出始めてきました。そんな変化を見逃さなかった早稲田実の2番打者にツーランホームラン、3番打者にホームランを放たれ、5対5の同点に追いつかれてしまいました。8回裏、相手のエラーでチャンスが生まれ、犠牲フライで1点を取り、6対5と勝ち越しましたが、9回表、二死二塁から代打のバッターにライト前にヒットを放たれて同点にされ、さらに、1番打者にこの試合2本目となるホームランを放たれ、6対8と逆転されてしまいました。9回裏、意地を見せて二死満塁としました。しかし、6番打者溝口雄大(3年)が三振に倒れ、結果、6対8の逆転負けを喫してしまいました。先発の溝口は、9回まで一人で投げ切りましたが、終盤はスタミナ切れでした。でも、このチームは、溝口中心でやってきたチームなので、勝っても負けても溝口でいこうと思っていました。4月から6月は、例年ならば数多く練習試合をやってチーム力を高めていく時期なのですが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大という状況で、練習試合の数はひじょうに少なく、自慢の機動力を生み出すエンドラン、盗塁の精度を磨くことが出来ず、犠打でつなぐオーソドックスな攻め方しか出来ませんでした。試合に負けはしましたが、このチームは、選手一人一人野球を知っているし、集中力が感じられ、攻め方も上手なチームで、選手たちはしっかりと戦ってくれたと思います。また、コロナ禍で代替とはいえ夏の大会が開催して試合が出来たことにとても感謝しています。

現在の部員数は、現役を退いた3年生35人を除いて、2年生20人、1年生23人、そして女子マネージャー2年生2人、1年生2人の計57人です。今夏の大会での敗戦から1か月間、コロナ禍で出来る範囲で、投手力はもちろんのこと打撃力や守備力のレベルアップ、部員一人ひとりのレベルアップなどを図ってきました。例年8月上旬には私学リーグ、8月中旬には関西遠征がありますが、今年は中止にしました。新チームは、限られた数の練習試合をこなして、実戦力を磨き上げてきましたが、多少不安が残ります。

2020(令和2)年度の秋季東京都高等学校野球大会は、無観客試合で9月12日から一次予選(ブロック予選)が始まり、わが野球部は、一次予選を勝ち上がって本大会への出場を決めました。10月12日の抽選会を経て、17日から本大会が始まり、熱戦が繰り広げられます。

自分たちも絶対に甲子園に行きたいという2年生メンバーに、実力派ぞろいの1年生が加わった新チームが、これからの大会で大いに躍動します。甲子園“1勝”をめざして、選手が甲子園のバックネットを背にして校歌を歌うことをめざして、『必勝 ありんこ軍団』を合言葉に、指導者、選手、ベンチ、スタンドが一体となった「全員野球」で各大会に臨む所存でございます。

今後とも、同窓会の皆様方には相も変わらぬご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

《戦績》

◇2019(令和元)年度 秋季東京都高等学校野球大会 一次予選

第18ブロック 1回戦 2019.9.8 於：八王子高校柚木野球グラウンド

武蔵丘 0 0 0 0 0 0

八王子 4 2 0 9 × 15 (5回コールド)

投手―捕手：溝口(2年)―橋本(2年)

第18ブロック B代表決定戦 2019.9.14 於：八王子高校柚木野球グラウンド

調布北 0 0 0 0 0 0

八王子 1 4 6 0 × 11 (5回コールド) **[本大会出場へ]**

投手―捕手：溝口(2年), 阿部(2年)―橋本(2年), 簗原(1年)

◇2019(令和元)年度 秋季東京都高等学校野球大会 本大会

1回戦 2019.10.19 於：上柚木公園野球場

八王子 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1

日大三 0 0 0 3 0 0 0 0 × 3

投手―捕手：溝口(2年)―橋本(2年)

◇2020年 夏季東西東京都高等学校野球大会 西東京大会

1回戦 2020.7.27 於：ダイワハウススタジアム八王子

早稲田実 0 0 1 1 0 0 0 3 3 8

八王子 3 0 0 0 0 0 2 1 0 6

投手―捕手：溝口(3年)―橋本(3年)

八王子学園同窓会役員及び同窓会選任法人理事・評議員名簿

令和2年10月1日 現在

◇八王子学園同窓会役員

役職	氏名	卒業回	卒業年	選任条項
会長	山田 実	高25回	昭48年卒	同窓会会則第8条
副会長	坂本 利男	高8回	昭31年卒	〃
〃	根本 明	高16回	昭39年卒	〃
会計	武藤 富美子	高20回	昭43年卒	〃
〃	鴨居 邦子	高21回	昭44年卒	〃
理事	内藤 一彦	高2回	昭25年卒	〃
〃	田中 克子	高14回	昭37年卒	〃
監事	長谷部 建司	高16回	昭39年卒	〃
〃	池上 洋平	高59回	平19年卒	〃

◇同窓会選任法人理事

役職	氏名	卒業回	卒業年	選任条項
理事	山田 実	高25回	昭48年卒	法人寄附行為第9条第5号
〃	根本 明	高16回	昭39年卒	〃

◇同窓会選任法人評議員

役職	氏名	卒業回	卒業年	選任条項
評議員	内藤 一彦	高2回	昭25年卒	法人寄附行為第31条第5号
〃	坂本 利男	高8回	昭31年卒	〃
〃	田中 克子	高14回	昭37年卒	〃
〃	根本 明	高16回	昭39年卒	〃
〃	長谷部 建司	高16回	昭39年卒	〃
〃	武藤 富美子	高20回	昭43年卒	〃
〃	鴨居 邦子	高21回	昭44年卒	〃

八王子学園同窓会

事務局

〒193-0931

東京都八王子市台町4-35-1

八王子学園八王子中学校・高等学校内

TEL 042-623-3461

FAX 042-626-5646

URL <http://www.hachioji.ed.jp/>